

参加費無料!

情報モラル
啓発セミナー in 中部(岐阜)

**「誰一人取り残さない」
多様性の尊重**



情報通信技術の活用によって、企業活動の発展に大きな影響を与える事が期待される一方、企業が情報の取扱いを誤ると人権問題を引き起こす可能性があるため、適切な取扱いが求められている。

上記から、本セミナーでは『情報モラル(企業が情報を取り扱うに当たって求められる考え方とその行動)』を啓発し、企業の健全な経済活動の促進を目的とします。

日時

2022年 **11月16日** 水 13:30~16:30 (受付 12:30~)

会場

岐阜商工会議所 (岐阜市神田町2丁目2)

※オンラインでの参加も可能です

会場
定員

50名

対象

中小企業・小規模企業者、個人事業主の方々をはじめ、
情報を取り扱う全ての方
※一般の方も参加いただけます。

参加
特典

ITコーディネータ資格保有者には、3時間分の
ポイントを付与します。

プログラム ※プログラムの時間帯等内容は変更する可能性があります。

13:30~13:40 主催者挨拶・事業主旨説明

13:40~15:20 **講演** 人権に配慮したカラーユニバーサルデザインと
情報アクセシビリティ ※途中休憩時間あり

講師 NPO法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構
副理事長 栗田 マサキ 氏

色覚の研究は2002年のシミュレーション、2018年のコンピュータによる色覚検査法の開発などで画期的に進歩しています。また、色覚遺伝子を解読することで人類学的なアプローチも盛んです。その結果、色覚の敏感さは連続的であり【色弱と正常】と明確に分けられないことが分かりました。色覚も身長・体重・短気・記憶力・絵がうまい...などの特性と同様【正規分布】を示すのです。全ての人は【同じ色の世界】ではなく【少しずつ異なる色の世界】に住んでいる、というのが最新の学説です。ある条件では色覚少数派が敵の接近をいち早く気づき集団として敵からの攻撃に備えることができるかも知れません。色覚の多様性も人類が生き残るための遺伝子淘汰の1つだったのかも……。

15:30~16:30 **講演** 第四次産業革命の時代の
「誰一人取り残さない」多様性の尊重

講師 一般社団法人AI・IoT普及推進協会
代表理事 阿部 満 氏

第四次産業革命によりAI(人工知能)やロボテックスが発展すると、今までとは違う個人の多様性(マイノリティ)が重要視されます。今後、どのような時代の変化が起こりそしてどのような多様性の中で何を他人と自分の心で尊重しなければならないかを解説します。

16:30 終了

主催

中小企業庁
中部経済産業局
(公財)ハイパーネットワーク社会研究所

後援

法務省
岐阜県
岐阜市
(独)情報処理推進機構(IPA)
NPO法人 日本ネットワークセキュリティ協会
(一財)インターネット協会
一般財団法人日本情報経済社会推進協会
日本商工会議所
(公財)人権教育啓発推進センター
NPO法人 ITコーディネータ協会
ISACA東京支部
ISACA大阪支部
ISACA名古屋支部
ISACA福岡支部 等を予定



NPO法人 北海道カラーユニバーサルデザイン機構 副理事長 **栗田 マサキ 氏**

有限会社ソノーク 代表取締役、各種デザイン・CG制作、建築設計、ウェブ、オブジェ、装飾品、ロゴなどのデザインや絵画制作、アニメ・ゲームの美術設定等を業務とする。

北海道科学大学客員教授。

色覚はP型弱度。北海道CUDO（NPO法人北海道カラーユニバーサルデザイン機構、2006年3月設立）副理事長。

一般社団法人AI・IoT普及推進協会 代表理事兼事務局長 **阿部 満 氏**

富士ゼロックスIT関連企業にてマーケティング関連に従事。京セラ関連IT企業にて事業開発部長、経営企画部長、コンサルティング部長に従事。ITコーディネータ協会職員を経て、独立。

中小企業向けAI・IoTコンサルティング活動を行うほか全国での講演活動や中小企業大学校講師としても高い評価を得ている。

中小企業向けのAI×IoTによるDXに関しては一般社団法人AI・IoT普及推進協会の代表理事としてAI・IoTコンサルタント（AIC）を年間120名以上（2020年度）教育や中小企業を多数支援するなど中小企業のAI・IoTの普及推進ではパイオニアとして日本全国で活動している。



お申込方法

◆Webフォーム

<https://www.j-moral.go.jp/gifu/>

※上記リンク先の中段（もしくは下段）にあるセミナーの申込みフォームより申請ください



WEBフォームで
申込みができない
等の場合は

メール(info-moral@j-moral.go.jp)

FAX(097-537-8820)で下記の情報をお送り下さい

フリガナ 会社名		所属・役職	
フリガナ 氏名(必須)		お住まいの 地域	都・道 府・県 市・区 町・村 等
参加形態	現地参加 ・ オンライン参加		
連絡先	メール アドレス(必須):	TEL: ()	—
本セミナーをどのようにして知りましたか? ※複数回答可			
1. 知人からの紹介 2. メール 3. チラシ 4. 会報 5. ウェブサイト 6. 新聞			
7. SNS [Twitter・Facebook・Instagram] 8. その他 ()			
ITコーディネータ資格をお持ちですか? <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ			

※収集した個人情報は責任を持って安全に管理し、本研究所の研究活動のみに使用させていただきます。ご不明な点、個人情報に関する開示・訂正・苦情等がありましたら、下記のお問い合わせ先までお願いします。

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所

現総務省・現経済産業省の許可を得て1993年に財団法人として設立。2013年4月1日、公益財団法人へ移行。大分県に本部を置く。よりよい情報社会をめざし、地域における情報基盤の利活用について調査研究、普及啓発活動を実施。情報モラル普及啓発活動やネットトラブル相談対応など、すべての人が安心して安全にネットを利用できる社会を構築するために注力している。

お問い合わせ先

公益財団法人ハイパーネットワーク社会研究所【担当:三重野、河野】

〒870-0037 大分県大分市東春日町51-6 大分第2ソフィアプラザビル4F

MAIL:info-moral@hyper.or.jp WEB:https://www.hyper.or.jp/ TEL:097-537-8180 FAX:097-537-8820